




# おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
中	1	理科	生物の特徴と分類の仕方「身近な生物の分類」	オクリンクプラス
授業内容	身近な生物がどのような観点で分類できるか考えよう			共有コード  pb01JRSRPFMRCTB70JBFDSV2BKE1D
	準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。			
	授業の流れ： 1. マイボードに送られたカードを各自開く。 2. 生物のイラストを見て、各自で分類の観点を決め、2つ以上のグループに分類する。 3. 取り組み結果をみんなのボードに送り、クラス全体で共有する。 4. 分類している時に迷ったことや、他の子供の分類を見て疑問に思ったことを発表する。（例：「チョウは飛ぶ、に分類されているけど、幼虫のときは飛ばないですね」等） 5. 分類することで様々な生物の違いや共通点を見出すことができること、同じような着眼点であっても観点や分類の項目の設定によって分類が変わってくることについて先生が説明をする。			ワークシート 分類の観点 クリックしてテキストを編集 (分類名) (分類名) (分類名) 
ICT利活用のポイント	クラス全員分の多種多様な観点や分類を共有できます。 校庭で見つけた生物の写真を使って分類することもできます。			分類の例 分類の観点 移動の方法 
おすすめポイント	「食べられるかどうか」「家で育てたり飼ったりできるかどうか」等、まずは自由な発想で取り組み、中学校に入学して間もない子供たちに観点を決め、分類する楽しさを体験してもらいます。分類し始めてから観点を見直す必要に気づいたり、同じ観点でも人によって分類に違いが出たり等、様々な学びが期待できます。活動を通し、楽しみながら科学的な考え方に気づいていきます。			イラスト出典：いらすとや <a href="https://www.irasutoya.com/">https://www.irasutoya.com/</a>

～分類の例～

## 分類の観点 移動の方法

泳ぐ



歩く



飛ぶ



移動できない

